

こおりやまの市民活動(ボランティアや NPO)を応援する広報誌

あしすとばあく



INDEX

2P 開催報告

6P

みんなの市民活動交流フェスタ 2018

地域の企業や市民が、市民活動に参加するための入り口をつくりました。

5p SDGs を知っていますか?第4回市民活動応援講座

助成金情報、こおりやま市役所 de かふぇ、編集後記

第51号

2018年12月1日発行

発行:郡山市市民活動サポートセンター (愛称:アシストパーク郡山)



みんなの市民活動交流フェスタは、NPOや市民活動団体の皆さんによる1日だけのフェスタですが、様々な想いを込めて開催しています。

市民活動団体は、市民によって支えられる活動団体として、地域の市民や企業に向けて様々な参加窓口を設けています。

例えば、高齢者にサロン活動を行なうボランティアグループも活動継続や発展のためにメンバー の募集をしたり、活動費を企業や市民からの寄付を募っています。

そんな活動について、この日だけは、市民活動団体から活動内容の説明を聞いたり、参加方法について知ることやバザーや模擬店などでの触れ合いを楽しんで頂くことが可能な特別な日です。







参加する 市民活動団体への参加方法を知る

市民活動団体が市民・企業へ活動や取り組みを伝え参加の方法を案内します。

(組織基盤の充実 = 持続可能な活動)



はじめる 社会課題を考える

地域課題を考え、市民活動への理解を 深めていきます。







市民や企業の社会貢献やボランティアの入り口として

総勢 47 名の市民・企業の皆さんが、ボランティア・CSR として参加。 来場者への対応や市民活動団体の活動を学ぶ機会となりました。





いいね!!





社会貢献 社会貢献活動となる直接の窓口を設置「郡山からマータラ県へ」

地域の中で市民の皆さんが気軽に参加できる社会貢献窓口を設置しています。

絵本で笑顔プロジェクト!



大切な思い出が詰まった絵本から、たくさんの笑顔が広がります。



NPO 法人ポコ・バロールの皆さんが、 絵本の寄付受付窓口を開設しました。 12 月には、皆さんから預かった絵本を スリランカのマータラ県の子ども達に、 直接届けに行かれます。



たくさんの市民活動団体や企業に参加していただきました。

様々な市民活動団体(NPO 法人、ボランティアグループなど)が集い繋がり、相手の立場や活動を理解して、住みやすい地域づくりを目指します。



地域コミュニティにおける助け合い活動 などのボランティア組織の活性化に取り 組み、様々な問題の解決に向けて活動しています。









多数の NPO 法人、ボランティアグループの皆さんが、来場者と楽しい気ひと時 を過ごしました。



エスディージーズ SDGs を知っていますか?

SUSTAINABLE GALS

Sustainable Development Goals

2015年の9月25日-27日、ニューヨーク国連本部において、「国連持続可能な開発サミット」が開催されました。

150 を超える加盟国首脳の参加のもと、その成果文書として、「我々の世界を変革する:持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」が採択され世界が社会課題として解決を薦めてゆく目標となる 17 分野が発表になり、世界共通の指標として日本のNPOや市民活動団体でも利用が始まっています。

■17 種類の目標■





働きがいも 経済成長も



の 産業と技術革新の
はおいる。

M





















はじまりは、2006 年、国連から金融業界に向け、投資家は企業への投資をする際に、その会社の財務情報だけを見るのではなく、ESG《環境 (Environment)・社会 (Social)・ガバナンス (Govern ance)》課題の責任を果たしているかどうかを重視すべきではないかという責任投資原則(PRI) の提言がありました。

これが、近年、ESG 投資の起源です。しかし、投資を受ける企業だけではもちろん改善にはすぐには繋がりません。そこで国、企業、様々な団体、市民を巻き込んだアジェンダ(指標)として SDGs が採択されました。NPO は、課題解決のプレーヤとして様々な主体と繋がり易くするために $1\sim17$ のゴールを掲げ地域にアピールすることが可能になるのです。

- ① 貧困をなくそう
- ② 飢餓をゼロに
- ③ すべての人に健康と福祉を
- ④質の高い教育をみんなに
- ⑤ジェンダー平等を実現しよう
- ⑥安全な水とトイレを世界中に
- ⑦エネルギーをみんなにそしてクリーンに
- ⑧働きがいも 経済成長も
- 9産業と技術革新の基盤
- ⑩人や国の不平等解消
- ⑪ 持続可能なまちづくり
- ⑫ つくる責任、つかう責任
- ③ 気候変動に具体的な対策を
- (4) 海の豊かさを守ろう
- 15 陸の豊かさも守ろう
- 16 平和と公正をすべての人に
- ① パートナーシップで目標を達成しよう

Point (

課題が多様化し、1 つの団体だけでは、課題解決が出来にくい時代のキーワードは、「多様な主体がつながって、アクションを起こす」ことです。 課題の解決のためには、行政ばかりではなく、企業や NPO 以外にも、いろいろな背景を持った人たちが、可能な限り地域でつながりあって、それ ぞれの良さを生かしながら、多くの人達に届くような形で活動に取り組むことが大切です。

平成 30 年度第 4 回市民活動応援講座のお知らせ



- 般社団法人 SDG s 市民社会ネットワーク にった え り こ 事務局長代行 新田英理子氏

持続可能な地域課題解決に向けて

「NPO にとっての SDGs」

開催日

12月25日 ② 17:30-19:00

※ 会場

郡山市中央公民館(第5講義室)(郡山市麓山一丁目8-4)

* 費用

無料



専門編 全 <mark>5</mark> 回

** 申込締切 12月21日

. 日(並)



T成30年度で民活動団体相互の交流事業 市民活動交流サロン こおりやま市役所 de かふえ オープンデータを活用し 「地域の課題」を見える化 「地域の課題」を見える化

第3回市民活動交流サロン 「こおりやま市役所 de かふぇ」を開催します。

2019年

1 $_{
m f}$ 25 $_{
m f}$

 $15:30 \sim 17:00$

場所:郡山市役所本庁舎 食堂隣9

参加申込みやお問合せは、郡山市市民活動サポートセンターまで。

の アシストパーク郡山 電話: 024 (924) 3352 メール: ap@utsukushima-npo jp

■ 助成金情報

新年度の計画は準備できましたか?

ボランティアグループ、NPO などの市民活動団体の助成金は、新年度事業募集の最後となってきます。 助成金の事業だけではなく、団体の基盤整備につながる「市民に活動を知ってもらい、支えていただく事業」も並行して実施する計画を立てて、進めていくことが大切です!

名称	募集期間	助成額、内容
2019 年度 住まいとコミュニティづくり活動助成	2018年11月12日 ~2019年1月8日	1 団体 120 万円
「連合・愛のカンパ」団体立ち上げ・新規事業 立ち上げのための準備金支援募集	2018年11月1日 ~12月25日	1 団体上限 15 万円
WCRP コミュニティ助成4期	2019年1月10日 ~2月28日	1 団体 20 万円

助成金情報は、郡山市市民活動サポートセンターのウエブサイトで掲載していますのでご利用ください。

編集後記

地域の課題が見えますか?



「こおりやま市役所 de かふぇ」

新聞やニュースなどで気になる話題や社会課題が どうなってゆけばよいか気にしている方も多いの ではないでしょうか。そんな気になることを市役 所でおしゃべりができるんです。

地域の困ったことを持ち寄り、きちんとした解決 方法を知り、多くの方と手を携えてまちづくりや 住みよいこおりやまを考える場です。

どなたでも、お気軽にご参加ください。(H.M)

発行:郡山市市民活動サポートセンター

(愛称:アシストパーク郡山)

住所 : 〒963-8601

福島県郡山市朝日一丁目23番7号

郡山市役所西庁舎3F

電話 /FAX : 024(924)3352

ホームページ : http://assistparkkoriyama.net/メールアドレス: ap@utsukushima-npo.jp

開館時間:8:30~17:15

休 館 日 : 土、日、(祝・祭日)

運 営 委 託 : 郡山市市民部市民・NPO 活動推進課運 営 受 託 : NPO 法人うつくしま NPO ネットワーク住 所 : 〒963-8835 福島県郡山市小原田2丁目19番19号

電話: 024(953)6092 FAX: 024(953)6093

ホームページ : http://utsukushima-npo.jp/